

以下の記載は、表題の診療ガイドラインから漢方製剤に関する記述を抽出したものです。診療において漢方製剤を使用される場合には、必ず、ガイドライン全体をお読みになり、その位置づけを正しく理解された上で行ってください。

ガイドラインのバージョンは最新のもののみを掲載しています。改定がなされていないガイドラインは、そのまま掲載しています。このガイドラインとその中の漢方の記載を、診療の参考にすべきかどうかの判断は、使用者の責任で行ってください。

咳嗽・喀痰の診療ガイドライン 2019

日本呼吸器学会 咳嗽・喀痰の診療ガイドライン 2019 作成委員会 (委員長: 玉置淳 東京女子医科大学医学部呼吸器内科学講座)

メディカルレビュー社、2019年6月28日 第2版発行

Strength of Evidence

- A [高]: 効果の推定値に強く確信がある
- B [中]: 効果の推定値に中程度の確信がある
- C [低]: 効果の推定値に対する確信は限定的である
- D [とても低い]: 効果の推定値がほとんど確信できない

Strength of Recommendation

- A: 「実施する」ことを推奨する
- B: 「実施する」ことを提案 (条件付きで推奨) する
- C: 「実施しない」ことを提案 (条件付きで推奨) する
- D: 「実施しない」ことを推奨する

■1 漢方薬

疾患:

咳嗽

有効性に関する記載ないしその要約:

咳嗽治療薬の項の咳嗽治療薬の分類の図中に、下記の記載がある。

『末梢に作用

特異的治療薬: 疾患、病態に応じた治療

非特異的治療薬: 喀痰調整薬、漢方薬、トローチ、含嗽薬、局所麻酔薬』

■2 麦門冬湯、柴朴湯、小青竜湯、清肺湯、滋陰降火湯、半夏厚朴湯、六君子湯

疾患:

成人の咳嗽

有効性に関する記載ないしその要約:

咳嗽治療薬の項の成人の咳嗽治療薬の表中に、下記の記載がある。

『漢方薬

麦門冬湯、柴朴湯、小青竜湯、清肺湯、滋陰降火湯、半夏厚朴湯: 非特異的

六君子湯: GERD による咳嗽』

■3 麦門冬湯

疾患:

咳嗽

CPG 中の Strength of Evidence:

D [とても低い]: 効果の推定値がほとんど確信できない

引用など:

Fujimori K, Suzuki E, Gejyo F. Comparison between Bakumondo-to and Dextromethorphan Hydrobromide in terms of effect on postinfectious cough: a pilot study. *Japanese journal of Oriental Medicine* 2001; 51: 725-32.

有効性に関する記載ないしその要約:

咳嗽治療薬の間接的治療薬の項に、下記の記載がある。

『鎮咳作用のある生薬として、麦門冬湯などがあり、呼吸器疾患に使用されることがある。』

■4 麦門冬湯

疾患:

感染後咳嗽

CPG 中の Strength of Evidence:

D [とても低い]: 効果の推定値がほとんど確信できない

引用など:

Fujimori K, Suzuki E, Gejyo F. Comparison between Bakumondo-to and Dextromethorphan Hydrobromide in terms of effect on postinfectious cough: a pilot study. *Japanese journal of Oriental Medicine* 2001; 51: 725-32.

有効性に関する記載ないしその要約:

咳嗽治療薬の間接的治療薬の項に、下記の記載がある。

『感染後咳嗽を対象とした非盲検無作為化試験で、麦門冬湯は中枢性鎮咳薬のデキストロメトルファンに比し、有意に早く鎮咳作用を示した。』

■5 麦門冬湯

疾患:

COPD

CPG 中の Strength of Evidence:

D [とても低い]: 効果の推定値がほとんど確信できない

引用など:

Mukaida K, Hattori N, Kondo K, et al. A pilot study of the multiherb Kampo medicine bakumondoto for cough in patients with chronic obstructive pulmonary disease. *Phytomedicine* 2011; 18: 625-9.

[EKAT 構造化抄録 \[PDF\]](#)

有効性に関する記載ないしその要約:

咳嗽治療薬の間接的治療薬の項に、下記の記載がある。

『COPD での非盲検無作為化クロスオーバー試験で、麦門冬湯の 16 週の投与は無治療群に比し投与初期の咳の強度を有意に改善させた。』

■6 麦門冬湯

疾患:

感染後遷延性咳嗽

CPG 中の Strength of Evidence:

D [とても低い]: 効果の推定値がほとんど確信できない

引用など:

Irifune K, Hamada H, Ito R, et al. Antitussive effect of bakumondoto a fixed kampo medicine (six herbal components) for treatment of post-infectious prolonged cough: controlled clinical pilot study with 19 patients. *Phytomedicine* 2011; 18: 630-3.

[EKAT 構造化抄録 \[PDF\]](#)

有効性に関する記載ないしその要約:

咳嗽治療薬の間接的治療薬の項に、下記の記載がある。

『感染後遷延性咳嗽における非盲検無作為化平行試験で、麦門冬湯の追加投与により、非投与群に比し投与 4・5 日目の咳スコアが有意に低下した。』

■7 麦門冬湯

疾患:

感染後咳嗽

CPG 中の Strength of Evidence:

A [高]: 効果の推定値に強く確信がある

引用など:

Kim KI, Shin S, Lee N, et al. A traditional herbal medication, Maek-moondong-tang, for cough: A systematic review and meta-analysis. *Journal of Ethenopharmacology* 2016; 178: 144-54.

有効性に関する記載ないしその要約:

咳嗽治療薬の間接的治療薬 麦門冬湯の項に、下記の記載がある。

『9 つの無作為化対照試験のメタ解析では、多くの研究で方法論に問題があったものの、感染後咳嗽には古典的鎮咳薬に比し有効性が認められた。その他の疾患 (COPD、肺癌術後、喘息など) では結果は一定しなかった。』

■8 麦門冬湯

疾患:

咳嗽

CPG 中の Strength of Evidence:

D [とても低い]: 効果の推定値がほとんど確信できない

引用など:

宮田健. 麦門冬湯の鎮咳機序. *Modern physician* 2006; 26: 1700-2.

有効性に関する記載ないしその要約:

咳嗽治療薬の間接的治療薬 麦門冬湯の項に、下記の記載がある。

『本剤には C 線維の抑制を介する機序などが想定されている。』

■9 漢方薬(麦門冬湯、麻黄附子細辛湯)

疾患:

喉頭アレルギー

CPG 中の Strength of Evidence:

C[低]: 効果の推定値に対する確信は限定的である

CPG 中の Strength of Recommendation:

B: 「実施する」ことを提案(条件付きで推奨)する

引用など:

- 1) 内藤健晴, 齋藤正治, 堀部智子, ほか. 麦門冬湯を使用した持続性咳嗽症例. 漢方と免疫・アレルギー 2004; 17: 54-65.
- 2) 馬場錬, 宮田昌, ほか. 喉頭アレルギーに対する麻黄附子細辛湯の有効性について. アレルギーの臨床 2001; 21: 64-8.

有効性に関する記載ないしその要約:

喉頭アレルギーの項の『喉頭アレルギーの治療は』に対して、下記の記載がある。

『ヒスタミン H1 受容体拮抗薬の内服が基本となる。他に漢方薬の有効性を示す報告がある。』

『漢方薬の有効性について、麦門冬湯、麻黄附子細辛湯についての報告がある。』